

2006年3月 松坂屋月次営業報告

1. 店舗別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)	入店客数(%)	営業日数増減
名古屋店	5.9	48.0	5.9	±0日
岡崎店	1.4	1.9	0.6	±0日
名古屋駅店	5.5	4.0	13.3	±0日
豊田店	4.0	3.4	1.3	±0日
高槻店	6.7	4.8	4.1	±0日
上野店	1.9	22.5	2.2	±0日
銀座店	14.3	5.5	5.1	±0日
静岡店	0.4	9.9	1.9	±0日
合計	4.7	100.0	5.2	

2. 商品別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)
紳士服・洋品	6.0	5.6
婦人服・洋品	1.1	26.7
子供服・洋品	0.2	5.6
その他衣料品	1.8	3.7
衣料品計	1.6	41.7
身の回り品	16.8	10.8
化粧品	7.4	3.1
美術・宝飾・貴金属	21.6	6.6
その他雑貨	33.4	7.3
雑貨計	23.3	17.0
家具	22.9	2.6
家電	21.4	0.9
その他家庭用品	7.8	6.3
家庭用品計	5.5	9.8
生鮮食品	1.1	3.8
菓子	6.1	6.1
惣菜	8.2	4.3
その他食料品	16.4	3.4
食料品計	6.8	17.6
食堂・喫茶	4.7	2.2
サ - ビス	18.8	0.5
その他	76.4	0.4
合計	4.7	100.0

3. 商況概況

< 主な店舗別売上高概況 >

- ・8店舗全店が前年実績を上回った。
- 名古屋店、上野店は3ヶ月連続、岡崎店は5ヶ月連続、名古屋駅店、豊田店、静岡店は2ヶ月連続の前年プラス。
- ・名古屋店は3月8日に北館が全館リニューアルオープン。豊かで創造的な生活空間を提案する「ライフリゾート館」として、新しく生まれ変わった。
- オープン以降連日盛況で入店客数は対前年+5.9%。売上高についても、家庭用品、食料品など北館関連商品や、春物衣料好調な婦人服、紳士服が好調だったことから、対前年+5.9%と大きく前年を上回った。
- ・上野店は本年3月から順次スタートする全館改装を控え、14日まで「全館大改装売りつくし 第四弾」を開催し好調に推移。22日には本館7階「宝飾・時計サロン」、6階「婦人Lサイズウェア売場」など第1期改装が一部オープン。
- 下旬にはさくらも開花し、上野公園への来園者増の影響から、入店客数も伸び、売上高は対前年+1.9%と前年実績を上回った。

< 主な商品別売上高概況 >

- ・紳士服、婦人服の春物衣料が堅調に推移し、衣料品は前年プラス。
- ・身の回り品は海外特選ブランドが好調で前年大幅増。
- ・美術・宝飾・貴金属は高額品計上もあり前年大幅増。
- ・その他雑貨は外商受注増により前年プラス。
- ・名古屋店北館関連商品売上増により、その他食料品はプラス。

(注) 1、2表とも、構成比の合計は計算処理上必ずしも100%にはなりません。